

(別紙)

営業施設の構造設備の概要

① メールアドレス								
②敷地の面積		m ²	③建築面積		m ²	④延べ床面積		m ²
⑤建築型式		地上 階 地下 階建 造						
⑥ 便 所	階	場所			個所数		大	小
		{客室便所・共同用 (男・女・指定なし)}			箇所		個	個
		{客室便所・共同用 (男・女・指定なし)}			箇所		個	個
		{客室便所・共同用 (男・女・指定なし)}			箇所		個	個
		{客室便所・共同用 (男・女・指定なし)}			箇所		個	個
		{客室便所・共同用 (男・女・指定なし)}			箇所		個	個
	合計	計客室 個、共同 個			計 箇所		計 個	計 個
方式	水洗式・その他 ()							
⑦洗面所使用水の水源種別		水道水・井戸水・その他 ()						
⑧	受水槽	有・無	容量	m ³				
⑨	寝具	数量	人分		保管場所	箇所		
⑩ 洗 面 所	階	箇所数	水せん数					
			個					
			個					
			個					
			個					
	合計	各室計 箇所・共同用計 箇所						
⑪玄関帳場 (フロント)	玄関帳場 (フロント)		有・無		面積	m ²	従業員の常駐	有・無
	宿泊者の本人確認の方法		☐ 対面 ☐ 施設備付の自動チェックイン機器等{タブレット・会話機能付き防犯カメラ・その他 () }を通じた本人情報の確認					
	鍵の受け渡しの方法		☐ 対面 ☐ その他 ()					
	宿泊者及び宿泊者以外への出入り状況確認方法		☐ 従業員の常駐 ☐ ビデオカメラ等を玄関・その他 () に設置、録画し画像を確認する。					
	宿泊者名簿の記載		☐ 対面 ☐ 施設備付の (ICT代替設備・印刷した宿泊名簿) にて (宿泊者が記載する・宿泊者が事前の情報と誤りがないか確認する) ☐ その他 ()					
	宿泊者名簿の保管場所		旅館業の施設・営業者の事務所					
緊急時の対応 (体制等)		長野市 () から (車・自転車・徒歩・その他) により {施設従業員・その他 () } が10分程度で駆けつける。						

⑫	調理場面積（飲食を提供しない場合記載不要）						m ²				
⑬ 客 室 数 及 び 定 員	客室名	階	ベット※1	浴室	トイレ	床面積※2	宿泊床面積※3	室数	一室当 り定員	定員 (小計)	
			有・2段・無	有・無	有・無	m ²	m ²		人	人	
			有・2段・無	有・無	有・無	m ²	m ²		人	人	
			有・2段・無	有・無	有・無	m ²	m ²		人	人	
			有・2段・無	有・無	有・無	m ²	m ²		人	人	
			有・2段・無	有・無	有・無	m ²	m ²		人	人	
	合計	—	—	—	—				—		
⑭ 浴 室 の 構 造	浴 室 名	脱衣所面 積	浴室面積	浴 槽 名	浴槽面積	浴槽容量	ろ過器名（ろ過器がある場合）				
		m ²	m ²		m ²	m ³					
		m ²	m ²		m ²	m ³					
		m ²	m ²		m ²	m ³					
		m ²	m ²		m ²	m ³					
	水せん数（カラン・シャワー）			湯①（男・女・指定なし）			個	湯②（男・女・指定なし）			個
	浴室外部からの見通しの防止方法			すりガラス・その他（ ）							
	浴室の床材料			タイル・コンクリート・厚板（ユニットバス）・その他（ ）							
	浴室の腰板材料			タイル・コンクリート・厚板（ユニットバス）・その他（ ）							
⑮ 浴 室 の 構 造	使用水		浴槽	水道水・井戸水・温泉水・その他（ ）							
			水せん	水道水・井戸水・温泉水・その他（ ）							
	付帯設備	貯湯槽	有・無	容量			m ³	設置場所			
		循環ろ過	有・無	系統数		方式		系統図	※4		
		ろ過装置	能力	m ³ /時							
			洗浄方法	逆洗浄・その他（ ）							
		消毒設備	有・無	消毒方法	自動塩素注入装置・その他（ ）						
		その他有している設備を選択してください。（集毛器・回収槽・調整箱・打たせ湯・気泡発生装置・露天風呂・サウナ）									
	排水状況		下水・その他（ ）								
	⑯飲料水の水源種別			水道水・井戸水・その他（ ）							
⑰換気・防湿	方法	自然・動力			設備の種類		窓・換気口・換気扇・				
⑱採光	方法	窓									
⑲照明	方法	照明機器・			設備の種類		LED・蛍光灯・				
⑳排水	方法	下水道・その他（ ）									
㉑従業者の数（調理場を除き、常駐しない人も含め、最低一人以上記載してください。）									人		
㉒組合加入 あり・なし											
㉓飲食提供 あり・なし											
㉔一棟貸し 該当・非該当											

※1 2段ベット、カプセル型ベットの場合、2段を○すること。また、図面を添付すること。

※2 床面積は、客の占有し得る部分の面積（内法）である。（浴室、トイレ、板の間を含む）

ホテル・旅館営業の基準：1客室の床面積7㎡以上（ベットを置く場合は、9㎡以上）

簡易宿所の基準：客室の合計床面積33㎡以上（合計定員10人未満の場合、3.3㎡/人以上）

- ※3 宿泊床面積は、通常宿泊に用いることができる部分の面積（内法）である。（浴室、トイレ、板の間等を含まない）
ホテル・旅館営業の基準：1 客室ごとに、ベットを置く場合 4.5 m²/人以上、ベットを置かない場合 3.3 m²/人以上
簡易宿所営業の基準：1 客室ごとに 2.5 m²/人以上 下宿営業の基準：1 客室ごとに 4.9 m²/人以上
- ※4 系統図を添付すること。